

1	議席番号 5 番	大石 巖 議員	開始予定時刻 9月13日 午前9時
<p>【改訂学習指導要領の町の対応と考え方について】</p> <p>TCP・トリビンス・プランの教育施策については、保護者や町民から多数の意見が出されています。</p> <p>私は、授業時間数の増加や教師の多忙化など、問題の多くは教育指導要領の改訂に起因しているものと思います。</p> <p>そこで、町の対応と考え方について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保護者からの質問に、「学習指導要領は法的拘束力を有している」と回答しているが、その根拠はどこにあるか。 2 英語教育の授業時間が増える半面、国語力の低下を危惧する声があるがどう考えるか。 3 「カリキュラム・マネジメント」（教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図る）として、英語の授業時間の増加、学力テストや一斉テストなどの実施により、教育現場の責任がいつそう強められ教師への重圧が増すのではないかとの声もあるが、対応策は。 4 「社会との連携及び協働により、社会に開かれた教育」とはどのようなものか、現場の教師や保護者、子どもたちを中心とする自主的・創造的な教育指針との関わりをどう考えるか。 			

2	議席番号 3 番	遠藤 孝子 議員	開始予定時刻 9月13日 午前10時
<p>【「吉田町教育元気物語」TCP・トリビンス・プランについて】</p> <p>第5次吉田町総合計画前期基本計画において、「次代を担う心豊かな人を育むまちづくり」を基本理念に掲げ、「一人ひとりの個性を伸ばす学校教育環境が充実したまち」を目指す状態としています。</p> <p>そして、教育大綱が策定され平成28年度から平成31年度までの4年間でその期間としています。</p> <p>この大綱において、社会や保護者の生活スタイル等の変化に対応した教育改革が求められ、「吉田町教育元気物語」（TCP・トリビンス・プラン）が提示されました。</p> <p>この画期的なプランは、全国の関心を集めているところであり、今、保護者説明会においても多くの質問が寄せられ、その回答が示されたところです。</p> <p>そこで次のことについてお伺いします。</p>			

- 1 新学習指導要領の改訂において、TCP・トリビンス・プランへの対応の具体策をお聞きします。
- 2 TCP・トリビンス・プランの概要において、具体的な施策が示されており、授業日の平準化について話題が先行していますが、他の具体的な施策の進捗状況及び来年度の準備についてお伺いします。
- 3 教員の多忙化解消として、住吉小学校で研究中の業務改善について、その取り組み状況をお伺いします。

3	議席番号 12番	増田 剛士 議員	開始予定時刻 9月13日 午前11時
<p>【教職員の多忙化、多忙感の解消と学校教育の環境づくりについて】</p> <p>本年2月に吉田町教育元気物語 TCP・トリビンス・プランが示され「現代社会に見られる今日的な課題」の教職員に関する課題として4点挙げられている。</p> <p>特に、「多忙化、多忙感の増大」「授業に対する準備の不足」「子どもと向き合う時間の減少」の3点は、重大な課題であると考えます。</p> <p>教職員の多忙化、多忙感の解消と学校教育の環境づくりについて以下質問いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 小学校は、平成28年、29年と授業日数を増やしてきたが、教職員の多忙化、多忙感の解消に関し分析と効果は。 2 未来の学校「夢」プロジェクトにおける勤務時間上限設定による退勤時間の達成率は約70%と県の中間報告にあるが、モデル校である住吉小学校の成果と課題は。 3 文部科学省の「教育をめぐる現状」において、「教員の中には、子どもに関する理解が不足していたり、教職に対する情熱や使命感が低下している者が少なからずいる。 <p>また、教科指導や生徒指導など本来の職務を遂行するためには、教員間の学び合いや支え合い、協働する力が重要であるが、学びの共同体としての学校の機能（同僚性）が十分発揮されていない」という指摘があるが、当町の学校現場の現状と対策は。</p> <ol style="list-style-type: none"> 4 教職員が授業に専念できる環境づくり委員会のまとめにある「構造の見直し」として（このままでは学校は持ちこたえられないため）抜本的な構造の改革推進とあるが、学校が持ちこたえられないとはどのような状態なのか。 <p>構造改革の具体策は。</p>			

4	議席番号 1 番	山口 一博 議員	開始予定時刻 9月13日 午後1時
<p>【教員多忙化問題と吉田中学校の部活動及びTCP・トリビンス・プランについて】</p> <p>1 教員多忙化問題においては、中学校の部活動指導などが一因とされているが、わが町の教員の多忙化状況について、昨年度より改善されたことや今年度の目標値はあるか。</p> <p>2 住吉小学校は、文部科学省の「学校現場における業務改善加速のための実践研究事業」の重点モデル地域の一つで、7月18日の同省視察時に「教員の働き方改革に留まらずに、授業の質向上など子どもたちにどのような効果があるか、エビデンス（科学的根拠）を同省として見ていく」とのことですが、どのような方向性・事柄についてエビデンスやデータを出しますか。</p> <p>3 TCP・トリビンス・プランの町民への説明会において、小学校・中学校教育の推進で、小中一貫教育を平成31年度から始めるとされている。今年度・来年度とどのように進めていきますか。</p>			

5	議席番号 6 番	山内 均 議員	開始予定時刻 9月13日 午後2時
<p>【商業における大型店舗誘致の計画と将来構想について】</p> <p>商業における大型店舗の誘致が積極的に進められており、町の形が大きく変わろうとしています。</p> <p>特に中小の店舗と同じ分野において顕著に表れています。</p> <p>第5次吉田町総合計画では、商工業における現状と課題は、地域をけん引する中小企業の事業所数のうち商業・工業は減少傾向にあると示されています。</p> <p>店舗の減少は各都市においてのシャッター通りの問題として取り上げられています。</p> <p>大型店舗の誘致は現在営まれている店舗への影響が表面化することは容易に予想できます。</p> <p>課題の克服には企業間どうしの連携と共存に向けた努力が必要であり、守ることも町の役割であると考えます。</p> <p>吉田町の魅力と力を将来に繋げる、町の発展の計画と将来構想についてお聞きします。</p> <p>1 大型店舗の誘致はどこまで進めていくのですか。</p> <p>2 大型店舗と既存店舗との間には競合が発生します。対策は考えているのですか。</p> <p>3 急激な環境の変化は破壊をもたらし、再生は困難であることも経験しています。</p>			

店舗等の問題解決には継承者の育成と技術や魅力の伝承など町の協力が
必要であると考えます、町には構想や計画はありますか。

4 誘致される大型店舗とは防災に関する協定が結ばれています、町の店舗
等との協力は考えているのですか。

5 このまちを2代、3代先と未来に繋げていくことが我々の役割です。ど
のような構想がありますか。

6	議席番号 9 番	八木 栄 議員	開始予定時刻 9月13日 午後3時
<p>【小中学校の年間授業日数220日以上の設定について】</p> <p>2月23日に開かれた吉田町総合教育会議において、「吉田町は、すべての子どもに最良の教育サービスを提供する」と言う目標を掲げ、子どもの「確かな学力」を保証する環境づくりとして、授業日の平準化を行い授業日数220日以上を設定することを決定している。</p> <p>そして、2月28日に各小中学校校長に対して、全教職員へのプランの説明及び配布を依頼した。</p> <p>また、3月と4月には保護者会やPTA総会においてプランを説明している。</p> <p>こうした中、6月の初旬にいきなり【吉田町の夏休み10日間】との報道が流れた。</p> <p>その後、お盆前後の土、日曜日を含め16日間とする。と、全国的にも異例の短さなどの記事があり、4地区で開かれた保護者説明会においては、参加者から夏休みの期間について多くの意見が出された。</p> <p>私は、出前会議に参加し意見交換を行い、個人的にも多くの保護者から意見を伺った。</p> <p>その結果、授業日数220日以上を設定した理由と、プロセスの説明不足が、町民に不安を与えていると考え、以下、教育長へ質問いたします。</p> <p>1 年間授業日数220日以上を確保するために、現在夏休みの短縮を図ることと決定されたが、提案者は誰で、いつ、何の会議で、どのような意見が出たか等そのプロセスを含めお伺いします。</p> <p>2 文部科学省の新学習指導要領において、小学6年生の最低授業数は、現行の980時間から35時間増えて1015時間となります。それを確保する年間授業日数としては、おおよそ200日くらいと考えられる。我が町は、昨年も206日であり、今年は更に4日増えて210日である。この上、220日にするということだが、1日当たりの授業時間を減らすことによる、放課後児童クラブの施設、支援員や、中学生の放課後の過ごし方等、問題の解決はなされているのか。</p>			

- 3 6月27日の幹部教職員対象の学校説明会、7月24日の小中学校全教職員対象のプランに係る意見聴取、そして7月末から8月にかけて行なわれた学校意見交換会は、それぞれどのような方法で行なわれ、教職員からこの年間授業日数に対してどのような意見が出て、どのような回答をしたのか。
- 4 年間授業日数220日以上と、《以上》が付いているが、将来的にはこれ以上に授業日数を増やす事を考えているのか。

7	議席番号 2 番 三輪 美由紀 議員	開始予定時刻 9月14日 午前9時
<p>【トレーニングルームでの健康づくりについて】</p> <p>町では、健康づくりについて力を入れて取り組んでおり、女性の健康寿命が県でも上位に入っていることは、非常にうれしいことでもあります。</p> <p>町で行っているダンス健康づくり教室、65歳以上のトレーニングまた体操教室などの一般介護予防事業など大勢の方々が通い運動メニューは充実しています。</p> <p>そうした中、町民からは総合体育館トレーニングルームの充実を望む声が数年前から出されています。</p> <p>私の知るところでは、器具の充実した近隣市のトレーニングジムに通っている状況であります。</p> <p>4年前に教育委員会事務局がどのような器具をほしいかアンケートを取りましたが、なかなか実現することもなく今日に至っています。</p> <p>そこで以下質問をいたします。</p> <p>1 メタボリックシンドロームの人やロコモティブシンドローム、生活習慣病などの人にはトレーニングルームを活用していただきたいと思いますが、いかがお考えですか。</p> <p>2 総合体育館トレーニングルームの活用は、老若男女問わず健康づくりの一つと考えますが町ではどのように考えていますか。</p> <p>3 ふるさと納税の、「誰もが健康で生き生きと暮らせる町づくり」に寄せられた寄附金を活用し総合体育館トレーニングルームでの充実を図る予定はないか。</p>		

8	議席番号 7 番	三輪 正邦 議員	開始予定時刻 9月14日 午前10時
<p>【住吉富士見土地区画整理事業地内の児童公園及び組合の清算について】</p> <p>津波避難タワーEは、大規模地震津波対策として建設され地域の方々の命を守る対策として最良の事をなされたと、地域住民からも高く評価され私も同様であります。</p> <p>しかしながらこの公園用地を遊び場、集まる場と利用してきた子どもたちの行き場が失われました。</p> <p>保留地の売却はままならず事業計画の期間を30年度まで延伸するとの事、しかしながら現在もそのままであります。</p> <p>以下の通り質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公園用地の代わりは考えていますか。 2 現在の状況では先が見えにくいと思います。新たな対策があればお聞きしたい。 3 住吉富士見土地区画整理組合の清算に向けて対応策を考えているか。 			

9	議席番号 4 番	蒔田 昌代 議員	開始予定時刻 9月14日 午前11時
<p>【妊娠・出産・子育ての支援事業について】</p> <p>吉田町のライフステージごとの支援事業には様々な事業がある。その中でも特に妊娠・出産・子育てのライフステージにおいては、つながりのある細やかな支援が必要と考える。</p> <p>現在行われている事業についてお聞きしたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成9年から始まった妊産婦・新生児訪問事業について現在どのように行われているか。 2 よしにこパッケージの町民からの意見、反応はどうか。 3 他市において、産後のサポート事業に母乳・育児相談が行われているところもある。 <p>吉田町では産後のサポート事業の中で、母乳・育児相談をどのようにとらえているか。</p>			